

昭和十六年十一月六日 中国

歩兵才士聯隊  
才一大隊砲小队  
陣中日誌

防衛研修所戦史部



陸軍

陸軍

射撃用意及解除の動作(直接間接照準)

分解搬送

姿勢変換際五番腕系は正立第一等兵防楯に依り

顔面外傷を受くため姿勢変換の際に顔面を餘り承り出し

は是れを將來共五番腕系に此等姿勢に意を配り着て

は履き足す肝要なり

は歩兵隊長以下各名に馬五丁一頭

は歩兵隊長以下各名に馬五丁一頭

は歩兵隊長以下各名に馬五丁一頭

は一日朝點鐘後砲隊隊員及三科士を裏運搬車に

は一日朝點鐘後砲隊隊員及三科士を裏運搬車に

は一日朝點鐘後砲隊隊員及三科士を裏運搬車に

人馬數  
月日  
位置  
行事  
於



教育

教育

教育

教育

教育

二子被教育者皆同(一等兵以下八名第一兵營三至九)

一(自九三) 出場人員小隊長以下十五名

一(自九三) 射擊用鏡及解除

一(自九三) 死(直接間接照準)

二衛生 (自三三) 衛生法 (死柳病予防法)

二精神訓話要旨 一月上一等兵處罰事情

一(自三三) 官人指導(戰友切磋)

一(自三三) 階下(赤子) 西親(愛兒) 鄉黨(期待)

一本分(病人) 惱( )

一(自三三) 慰安所(通世) 六( )

一(自三三) 早期受診

一(自三三) 信(債必罰)

一(自三三) 壽(禍為福)

朝中日誌用辨

陸軍

陸軍

陸軍